

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2010年36週 (9月2週9/6~9/12)

2010年8月報

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

◇トピックス

腸管出血性大腸菌感染症、手足口病、ヘルパンギーナ、結核

◇病原体検出情報

◇定点医療機関コメント

感染性胃腸炎、マイコプラズマ、流行性耳下腺炎、水痘、手足口病、ヘルパンギーナ 等

◇全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(27)、腸管出血性大腸菌感染症(8)、デング熱(1)、レジオネラ症(1)、アメーバ赤痢(1)、ウイルス性肝炎(1)、後天性免疫不全症候群(2)、梅毒(1)、麻しん(1)

◇2010年8月報

◇定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

○「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆腸管出血性大腸菌感染症(図1)

37週までの診断週別累積報告数(無症状病原体保有者含む、9月15日現在)は185件(2009年同時期は160件)です。

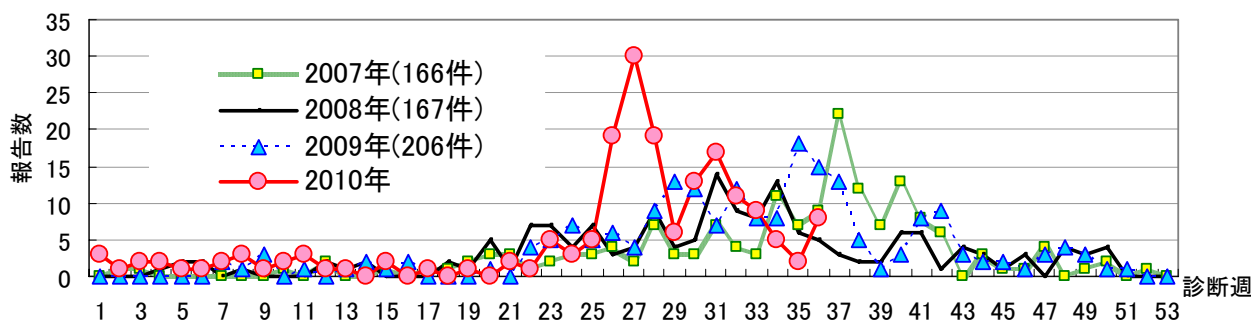


図1 腸管出血性大腸菌感染症診断週別発生状況 (愛知県、無症状病原体保有者含む、2007年1週~2010年36週、9月15日現在)

【参考ページ】腸管出血性大腸菌感染症発生状況(速報)第35週

<http://idsc.nih.go.jp/disease/ehc/2010prompt/35wEHEC.pdf>

◆手足口病

36週の定点当たり報告数は0.89、前週比1.0倍(164人→162人)です。9月15日現在で検査を終了した患者53名のうち40名からエンテロウイルス71型を検出しています。

【参考ページ】エンテロウイルス71型による手足口病に注意 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/hfmd2010.html>

◆ヘルパンギーナ

36週の定点当たり報告数は0.80、前週比1.0倍(148人→145人)です。

◆結核(図2)

2010年8月の報告数は144例(うち無症状病原体保有者22例)、2010年累計(1~8月診断分)は1,307例(同198例)です。2009年1~8月診断分は1,425例(同232例)、2009年総計は2,068例(同341例)でした。

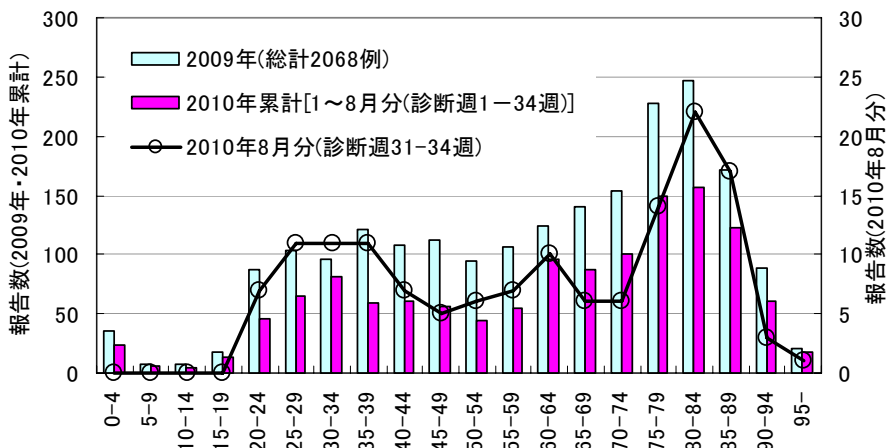


図2 結核の年齢階層別報告数(愛知県、無症状病原体保有者含む)

インフルエンザは 2009/2010 シーズンの検査結果です。

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	インフルエンザ	麻疹
患者数	177	71	69	2	21	19	15	463	4(2)
PV-1	2								
PV-2	1								
PV-3	2								
CV-A4			14						
CV-A5			10						
CV-A10			5						
CV-A16		1				1			
EV-71		40	1			2			
CV-B4	2		1						
E-3			1						
E-25	1	1	1			1			
FluAH1pdm								373	
FluAH3								3	
FluB								7	
MeV									3(0)
Rota A G1	10								
Rota A G2	1								
NV-G I	5								
NV-G II	68								
SV	2								
AstV	2								
Ad-1	3								
Ad-2	3	2						2	
Ad-3	9							1	
Ad-4	1								
Ad-5	4								
Ad-37					4				
Ad-41	17								
検査中	8	9	20	2	5	6	3		
陰性	62	18	16		12	9	12	77	1(2)

麻疹の()内は病原体定点医療機関以外からの患者数(別掲)

略：ウイルス名(他の略名)

Ad：アデノウイルス、AstV：アストロウイルス、CV：コクサッキーウイルス(Cox.)、

E：エコーウイルス、EV-71：エンテロウイルス 71 型、FluAH1pdm：新型インフルエンザウイルス、

FluAH3：A 香港型インフルエンザウイルス、FluB：B 型インフルエンザウイルス、MeV：麻疹ウイルス、

NV：ノロウイルス、PV：ポリオウイルス、Rota A：A 群ロタウイルス、SV：サポウイルス

関連ページ

1) 「疾患別ウイルス検出情報」 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

2) 「2009/10・2008/09 シーズンインフルエンザウイルス分離・検出状況」

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infbunri08_09.html

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- 5歳男 腸炎 サルモネラO9群
【一宮市 あさのこどもクリニック】
- アデノウイルス感染症 5歳男
【一宮市 後藤小児科医院】
- マイコプラズマ感染症 2名 4歳女 3歳女。
【一宮市 ささい小児科】
- マクロライド耐性マイコプラズマと思われる気管支炎が流行しています。
胃腸症状から始まるものも見られます。
RSウイルスも出てきました。
【犬山市 武内医院】
- 咽頭結膜炎、溶連菌感染症、手足口病、伝染性紅斑、少数見られます。
大きな流行はありません。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- メタニューモ減少してきました。
手足口病(発熱を伴うもの)が散発。
【岩倉市 なかよしこどもクリニック】
- アデノウイルス4歳女、ヘルパンギーナ、伝染性紅斑、手足口病散発です。
【清須市 丹羽医院】
- 流行性角結膜炎 7歳、9歳は姉妹です。
【北名古屋市 しかつ眼科クリニック】

尾張東部地区

- 感染性胃腸炎、溶連菌感染症が少しみられます。
【瀬戸市 津田こどもクリニック】
- 手足口病、ヘルパンギーナ、また少しづつみられるようになりました。
子供より流行性耳下腺炎、精巣炎、髄膜炎合併にて入院例あり(28歳男)。
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- 感染性胃腸炎が増加傾向。
【豊明市 こども元気クリニック】
- 咽頭結膜熱(2歳と5歳)。最近散見されます。
【愛知郡長久手町 スズムラ眼科医院】
- 水痘、ムンプス続発中。
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- 感染性胃腸炎ではサルモネラ、カンピロバクターなどが見られます。
【小牧市 志水こどもクリニック】
- ムンプス続いています。
【春日井市 春日井市民病院】
- 24歳女 病原大腸菌 O18(+)VT(-)
【半田市 医療法人林医院】
- カンピロバクター+病原大腸菌O18 1名(10歳男)
【東海市 もしもしこどもクリニック】
- 11歳女 病原大腸菌O25(+)
7か月女 便培養で黄色ブドウ球菌(+)
【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

- *E. coli*(O1)+カンピロバクター 7歳女
【豊田市 星が丘たなかこどもクリニック】
 - 病原大腸菌O25(+) 9歳女
病原大腸菌O44(+) 8歳男
病原大腸菌O1(+) 1歳女
病原大腸菌O6(+) 8か月女
これといった流行なし
【岡崎市 花田こどもクリニック】
 - 特記すべきことありません
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
 - 8歳女 病原大腸菌O6(+)VT(-)
9歳女 サルモネラO1, 3, 19群
6歳男 サルモネラO8群
【岡崎市 にいのみ小児科】
 - 13歳男 病原大腸菌O1
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
 - 手足口病目立ちます
【碧南市 永井小児科クリニック】
 - エルシニア 4歳男
【西尾市 やすい小児科】
 - アデノウイルス感染症 5歳男 3歳男
病原性大腸菌 5歳男 O146 VT(-)
【幸田町 とみた小児科】
- [8月報 STD 定点コメント]
- 16歳 トリコモナス+クラミジア
【岡崎市 レディースクリニック ANDO産婦人科】

東三河地区

- アデノウイルス扁桃炎 2歳男、5歳男
【蒲郡市 医療法人鈴木小児科医院】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2010年9月15日現在

一～三類感染症

＜関連リンク＞ 届出基準 http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jun100311.pdf

● 結核（二類感染症）

報告保健所	2010年36週報告数			2010年累計(1～36週)		
	総数	喀痰塗抹検査陽性者数再掲	無症状病原体保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査陽性者数再掲	無症状病原体保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	16	5	1	621	177	111
豊田市				56	16	12
豊橋市	1			45	13	4
岡崎市	1			55	22	8
一宮	1		1	77	25	9
瀬戸	3			97	19	18
半田				32	8	2
春日井				75	23	11
豊川				42	14	7
津島	2			68	20	8
西尾	1	1		38	12	
江南	1			27	6	2
新城				8	2	2
知多	1	1		62	26	13
師勝				23	7	1
衣浦東部				69	29	7
合計	27	7	2	1,395	419	215

● 腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	26歳	男	9/4	9/8	9/10	O157、VT2(+)
2	名古屋市	4歳	男	9/3	9/4	9/7	O157、VT2(+)
3	名古屋市	84歳	女	9/6	9/9	9/11	O157、VT2(+)
4	豊田市	18歳	女	9/2	9/7	9/9	O157、VT1(+)VT2(+)
5	豊川	2歳	女	8/29	8/30	9/6	O26、VT1(+)
6	江南	20歳	男	-/-	9/6	9/10	O157、VT2(+) 無症状病原体保有者
7	新城	4歳	男	9/3	9/4	9/8	O157、VT1(+)
8	新城	3歳	男	9/1	9/4	9/8	O157、VT1(+)

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

● **デング熱（四類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	20歳	女	デング熱	フィリピン

● **レジオネラ症（四類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	衣浦東部	55歳	男	肺炎型	国内

● **アメーバ赤痢（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	知多	49歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内

● **ウイルス性肝炎（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	23歳	男	B型	性的接触	中華人民共和国

● **後天性免疫不全症候群（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	37歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
2	名古屋市	23歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内

● **梅毒（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	24歳	男	早期顕症	性的接触	国内

● **麻疹（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	瀬戸	1歳	女	有	国内

8月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況〔()は無症状病原体保有者再掲。〕

2009～2010年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数		2010年8月			2010年 累計 <愛知県全体>	2009年 総計 <愛知県全体>
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体		
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0
二類 (5)	結核	83 (9)	61 (13)	144 (22)	1,307 (198)	2,068 (341)
三類 (5)	コレラ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
	細菌性赤痢	2 (0)	0 (0)	2 (0)	4 (0)	13 (0)
	腸管出血性大腸菌感染症	18 (4)	24 (6)	42 # (10)	172 (41)	206 (53)
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)
	パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (0)
四類 (41)	E型肝炎	1	0	1	2	2
	A型肝炎	0	1	1	10	5
	オウム病	2	0	2	4	1
	つつが虫病	0	0	0	0	5
	デング熱	2	1	3	11	6
	日本紅斑熱	0	0	0	0	1
	ブルセラ症	0	0	0	1	0
	マラリア	1	0	1	1	0
	ライム病	0	0	0	0	1
	レジオネラ症	6	2	8	27	47
五類 (14)	アメーバ赤痢	2	3	5	37	55
	ウイルス性肝炎	1	0	1	9	17
	内訳					
	B型	1	0	1	9	11
	C型	0	0	0	0	6
	急性脳炎	0	0	0	6	35
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	1	1	6	8
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	0	1	7	10
	後天性免疫不全症候群	4	5	9	90	86
	内訳					
	無症候性キャリア	2	4	6	51	43
	AIDS	1	0	1	32	32
	その他	1	1	2	7	11
	ジアルジア症	0	0	0	1	1
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	1	1
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	1
	梅毒	1	0	1	39	46
	内訳					
	無症候	0	0	0	15	19
	早期顕症	1	0	1	21	26
	晩期顕症	0	0	0	3	1
	先天梅毒	0	0	0	0	0
	破傷風	0	0	0	2	5
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	0	1	2	1
	風しん	0	0	0	3	10
	麻しん	1	0	1	14	29
	総計	126	98	224	1,756	2,666

#; O26:20件、O103:1件、O157:21件

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名	2010年8月			2010年 累計	2009年 総計
		愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア	97	68	165	1,152	1,695
	性器ヘルペスウイルス感染症	19	24	43	421	631
	尖圭コンジローマ	7	18	25	243	447
	淋菌感染症	25	49	74	527	692
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	91	20	111	815	1,090
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	9	5	14	164	146
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	0	5

感染症の類型及び定義(感染症法)

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。鳥インフルエンザ(H5N1)が平成20年5月12日の法改正により従前の四類感染症鳥インフルエンザから除かれ、二類感染症に追加された。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (41疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症 (41疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
新型インフルエンザ等感染症 (2疾病)	インフルエンザのうち当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのあるもの。新型インフルエンザ(新たに人から人に伝染する能力を獲得したウイルスによるもの)及び再興型インフルエンザ(かつて世界規模で流行したウイルスによるもの)が平成20年5月12日に指定された。
指定感染症	既知の感染症(一～三類及び新型インフルエンザ等感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるもの。一年間に限定した指定。
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既に知られている感染性の疾病とその病状又は治療の結果が明らかに異なるもので、当該疾病にかかった場合の病状の程度が重篤であり、かつ、当該疾病のまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。

愛知県感染症情報

2010年36週(2010年9月6日～2010年9月12日)

愛知県衛生研究所

愛知県 (保健所別)	定点数					RSウイルス感染症	*インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び エンザ等感染症を除く。) *インフルエンザ *新型インフル	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																		
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	52	17	13	0	31	72	538	97	162	21	141	3	145	103	1	13	0	0	0	0
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	37	12	9	0	26	44	374	82	125	16	106	1	102	82	1	9	0	0	0	0
名古屋市(16保健所)	70	70	11	15	5	4		5	28	164	15	37	5	35	2	43	21		4				
瀬戸	9	9	2	3	1			1	9	42	5	11	2	13		12	5						
津島	7	7	2	2	1			2	2	62	1	6	1	5		4	8						
師勝	4	4	1	1					1	4	1	1	2		1	1		3					
一宮	16	12	3	4	1			1	4	40	16	22		9		7	15		1				
春日井	9	9	2	3	1	3		1	2	17	15	14	4	16		11	6		2				
江南	6	6	1	2		2		3	5	21	2	6	2	7		9	4		1				
半田	6	6	1	2	1			1	6	23	4	6		4	1	8	4						
知多	7	7	2	2					2	21	6	2	1	8		1	4						
岡崎市	11	7	2	2	1				4	12	4	5		10		6	6						
衣浦東部	13	13	2	4	1	1		3	2	34	15	15		13		9	5						
西尾	5	5	1	2	1			1		7	6	6		3		5	6		1				
豊田市	9	9	2	4	1	1		1	3	36	2	7		8		8	4						
豊橋市	12	8	2	4	1	1		5	2	28	2	13	2	8		15	9	1	1				
豊川	9	8	1	2	1	1		3	2	27	3	11	2	2		6	5						
新城	2	2			1			4															

*新型インフルエンザ(A/H1N1)を合わせた報告

愛知県感染症情報

2010年36週(2010年9月6日～2010年9月12日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	RSウイルス感染症	*インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び エンザ等感染症を除く。)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)
計	9	0	26	44	374	82	125	16	106	1	102	82	1	9	0	0	0	0
～6ヶ月	2				2	1	2		5									
～12ヶ月	2				46	2	6		49		11			1				
0歳																		
1歳	1				70	18	30	1	41		24	3						
2歳	1		4	1	36	15	22	1	10		17	5						
3歳	2		9	6	17	11	21	2			17	10						
4歳			4	7	22	21	19	3	1		15	22						
5歳			7	3	18	6	10	2			7	12	1					
6歳				10	17	3	4	5			5	8						
7歳	1		1	5	18	2	6	1			2	5		1				
8歳				5	15	1	2	1			1	4						
9歳				2	15		1					4		1				
5歳～9歳																		
10歳～14歳				3	43	1	1				2	3						
15歳～19歳					2						1	1						
20歳～			1	2	53	1	1			1		5						
20歳～29歳																		
30歳～39歳														3				
40歳～49歳																		
50歳～59歳																		
60歳～69歳														1				
70歳～														2				
70歳～79歳																		
80歳以上																		

*新型インフルエンザ(A/H1N1)を合わせた報告